

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員	80人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしていきます。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

対象：連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者		面接・実技・作文のうち実施するもの
選抜順序	特色選抜/連携型選抜 共通選抜	面接
第2志望とすることができる学科・コース	なし	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
共通選抜	16人（募集定員の20%）	
学力検査・調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」		
特色選抜：16人(募集定員の20%)	連携型選抜：48人(募集定員の60%)	※面接については、1日目に実施する。
対象：連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者		
詳細については、126ページ参照		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ・ ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、英語、社会、理科 ……得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語 ……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文 I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ
--	--	---

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集定員 (連携型選抜)	48人
-----	------------	----	-----	---------------	-----	-----------------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、連携型選抜においては、上記の3、5を重視します。

連携型選抜（選抜方法等）

対象: 令和6年3月に連携型中学校を卒業見込みの者 ※出願資格については、(iii)ページを参照	面接・実技・作文のうち 実施するもの
	面接
連携型選抜	48人(普通科募集定員の60%)
<p>I 配点</p> <p>1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 全学年の評定を1.0倍にする</p> <p>2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 英語, 社会, 理科 得点を1.0倍にする</p> <p>3 面接 3段階評価(A～C)</p> <p style="text-align: right;">合計 635点</p> <p>II 選抜方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する48人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 <p>※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数16人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。</p> <p>※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集の出願者と併せて、共通選抜でさらに16人を選抜する。(125ページ参照)</p>	<p>I 面接</p> <p>1 形態 集団面接</p> <p>2 時間 10分程度</p> <p>3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他</p> <p>4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等</p> <p>※面接については、1日目に実施する。</p>

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員	40人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、特色選抜においては、上記の3、5を重視します。

第一次募集（選抜方法等）

対象：連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者		面接・実技・作文のうち実施するもの
選抜順序	特色選抜/連携型選抜 共通選抜	面接
第2志望とすることができる学科・コース	なし	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等
共通選抜	8人（募集定員の20%）	
学力検査：調査書	5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」		
特色選抜：8人(募集定員の20%)	連携型選抜：24人(募集定員の60%)	※面接については、1日目に実施する。
対象：連携型中学校以外の県内の中学校を卒業した者または卒業見込みの者及び連携型中学校を過年度に卒業した者 詳細については、128ページ参照		
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語、数学、英語、社会、理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する8人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。		

第二次募集（選抜方法等）

I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語、数学、英語……………全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭……………全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語、数学、英語(各教科100点満点) 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 525点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		面接・実技・作文
		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集定員 (連携型選抜)	24人
-----	------------	----	-----	---------------	---------	-----------------	-----

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 3 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 4 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒
- 5 これからの地域の担い手を目指し、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒

特に、連携型選抜においては、上記の3、5を重視します。

連携型選抜（選抜方法等）

対象: 令和6年3月に連携型中学校を卒業見込みの者 ※出願資格については、(iii)ページを参照	面接・実技・作文のうち実施するもの
	面接
連携型選抜	24人(情報ビジネス科定員の60%)
I 配点 1 調査書 135点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 ……………全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 英語, 社会, 理科……………得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、連携型選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 ※ 第一次募集の特色選抜による合格者の数が、第一次募集の特色選抜の募集人数8人に満たない場合、当該募集人数から当該合格者の数を減じた人数を連携型選抜の募集人数に加えることができる。 ※ 連携型選抜によって選抜されなかった者は、第一次募集の出願者と併せて、共通選抜でさらに8人を選抜する。(127ページ参照)	I 面接 1 形態 集団面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	普通科	募集人数	8人程度
-----	------------	----	-----	---------------	-----	------	------

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 南三陸地域に興味関心を持っており、地域の魅力や課題について探究するなど、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 本校への志望理由が明確であり、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 4 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 5 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒

全国募集（選抜方法等）

対象:志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者。	面接・実技・作文のうち実施するもの
I 配点 1 調査書 135点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	面接
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) 志願理由書の内容について (5) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。

学校名	宮城県南三陸高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	情報ビジネス科	募集人数	4人程度
-----	------------	----	-----	---------------	---------	------	------

求める生徒像

本校は、将来地域を支え、地域を担っていく有為な人材を育成するため、地域に根ざし、地域に学び、地域を考える学習を重視しています。その上で、生徒の多様な進路目標達成のため、生徒の個々に即したきめ細やかな学習指導に力を入れ、生徒の夢の実現を全力でサポートしています。

また、宮城県唯一の連携型中高一貫教育を実施する高校として、高校教員が連携中学校で授業を行ったり、生徒会や部活動で中学生とともに学んだりしています。

本校では、このように地域や他者との積極的な関わりの中で自らを磨こうとする、次の1～5に当てはまる生徒を求めます。

- 1 南三陸地域に興味関心を持っており、地域の魅力や課題について探究するなど、自覚を持って日々の諸活動に主体的に取り組もうとする生徒
- 2 ビジネスやコンピュータによる情報処理に強く関心をもち、本校への志望理由が明確で、入学後も進路実現に向けて努力できる生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、日常の学習活動に対して真剣に取り組める生徒
- 4 中学校の学習において、基礎学力が身に付いている生徒
- 5 中学校において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等に意欲的に取り組んだ生徒

全国募集（選抜方法等）

対象:志願者及び保護者が宮城県外に居住しており、志願者が入学期日までに宮城県内に居住する予定である者。	面接・実技・作文のうち実施するもの
I 配点 1 調査書 135点 ・国語、数学、社会、英語、理科、音楽、美術、保健体育、技術家庭 ……全学年の評定を1.0倍にする 2 学力検査 500点 ・国語、数学、社会、英語、理科…得点を1.0倍にする 3 面接 3段階評価(A～C) 合計 635点 II 選抜方法 ・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、面接の結果や調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。	面接
	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 高校生活への意欲 (4) 志願理由書の内容について (5) その他 4 観点 (1) 態度 (2) 表現力等 ※面接については、1日目に実施する。